

令和 8 年度 第2回

認知症高齢者グループホーム無憂苑

運営推進会議報告

1.日程 令和 8 年6月18日(木)11 時 00 分～11 時40 分

2.開催場所 無憂苑 B 棟事務所

3.参加者

地域包括支援センター長:野内武氏、比布消防署副署長:佐藤正輝氏

北町町内会:佐々木裕氏、利用者ご家族代表:堀野美也子氏

山川施設長、森谷(6名)

4.協議事項

(1)昨年度の総括

昨年の事業報告をお配りし、それに沿って説明させていただく(添付資料参照)。特に質問やご意見などは聞かれなかった。

(2)入居者の状況

4 月と 5 月の月次報告書をお配りし、それに沿って説明させていただく。4 月は前回の運営会議でお話させていただいた通り入院者が多く、稼働率は低くなってしまった。5 月に入り、ゴールデンウィーク中にお一人転倒され、骨折してしまい、手術のため入院。合計 2 人入院という状況になるが、お一人長期入院の方がいたため、その方のベッドを使用させていただき、ショートステイという形でご利用いただいたことで 5 月の稼働率は少し上がっている。

骨折された方は連休中だったこともあり、当番病院の整形外科に行くも、異常は見つからなかったが、連休明けに再度別の病院を受診したところ、大転子を骨折していることが判明。入院し、手術をすることとなる。6 月に無事に退院され、現在は杖歩行まで回復している。

4 月に入院されていたご利用者様も回復され、推進委員のご家族様も入院されていたが現在は元気に歩かれるようになり、お一人でトイレに行き、トイレの床に座っていたという事故が起きたほど。現在は再度センサーを使用し、万が一に備えていることを報告させていただく。

(3)行事報告

6 月 12 日(金)に外でジンギスカンパーティーを行い、北町町内会の佐々木氏と東町町内会長の近澤氏にボランティアとしてお手伝いをしていただいた。また東町町内会の焼台をお貸しいただき、実施させていただいた。ご利用者様も喜ばれていた。お肉よりうどん類がとても人気だった。お肉はお年寄りには少し厚みがあつたかもしれないが、とても美味しい肉だった。

今回は初めて地域の方にお手伝いいただいたり、焼台をお借りしたりと新しい試みだったが、ご利用者様

からは町内の方であることを紹介すると皆さん反応が良く、とても喜ばれていたように感じている。ぜひまた機会がありましたら、お願いできたらと考えている。

ご参加くださった佐々木氏からも「このくらいであれば、またいつでも声かけてください」とのお言葉をいただく。

片付けの時間は雨が降ってしまったが、それ以外はお天気も良く天候にも恵まれた一日だった。

7月は増毛へのドライブレクと7月14日(火)にあそか苑夏祭りを開催予定となっている。

夏祭りには町からテントをお借りしたいと考えていることを野内氏にお伝えすると、商工観光課に問い合わせをすると良いのではないかと助言をいただく。

(4)次回運営推進会議について

8月27日(木)11時

デイサービスと合同の運営推進会議となるため、あそか苑での開催となる。

5.その他

最近の職員の採用状況について。無憂苑の人件費率が高いことから、少しパート職員を増やしていきたいと考えていたところ、3月にインディードから夜勤専従の募集を見ての応募があり、採用させていただいた。また、5月にライナーに夜勤専従の募集を出したところ、お二人問い合わせがあり、お二人とも6月から採用させていただき、現在、見習い期間として覚えていただいているところ。7月からは一人で動いていただけるようにしていく予定。